



製品安全

化学品管理法令遵守

製品安全を品質の一部と位置づけ、品質マネジメントシステムに則って管理を行っています。SDS(安全データシート)*1作成支援システム、自社開発の化学品情報総合管理データベースU-CHRIPなどICTを活用し、自社取扱物質のハザード*2情報や法令対応状況を管理しながら、法令遵守を確実なものとしています。

サプライチェーンコミュニケーション

製品ライフサイクルを通じて化学製品を安全に使用していただくために、各国の法令に準拠した現地語版SDS・製品ラベルを全製品についてお客様に提供するとともに、主要製品のSDSをウェブサイトで公開しています。さらに、グ

リーン調達*3の実現に向けて、製品中の含有有害化学物質を把握し、お客様への伝達を行っています。

物流安全についても、輸送上の事故時に利用できる提供情報の整備を進め、物流事故防止や物流品質改善を推進しています。

業界団体との連携

UBEでは、2011年度から(一社)日本化学工業協会が推進する化学物質の自主的なリスク管理活動に参加しており、ハザード情報*2の収集・発信、リスク評価の取り組みを進めています。

また、国際化学工業協会協議会(ICCA)の「ヒトの健康や環境に及ぼす化学物質の影響」に関する長期自主研究活動についても支援しています。

品質保証

化学部門

再発防止策の着実な運用で信頼を回復

化学部門は、品質検査に係る不適切事案の再発防止策を展開しています。引き続き、これらを着実に実施し、ステークホルダーの皆様の信頼を回復していきます。医薬事業部では医薬特有の要求事項を満たすため、従来から独自に構築しているPQS*4を継続し、医薬品品質方針にコミットしていきます。

全社員が品質に対する高い意識を持続し、UBEグループならではの価値の創出を追求し、魅力ある品質の提供を目指します。

建設資材カンパニー

お客様が求める安全・安心な製品を継続的に提供

建設資材カンパニーは、セメント・資源リサイクル・エネルギー事業のほか、生コン、マグネシア・カルシア、建材製品等の製品を国内外で展開しています。これら製品の品質保証・製品安全体制はカンパニー直轄の品質保証部で統括

し、不適切事案の再発防止策として品質・製品安全監査および教育体系の深化を進めてきました。今後もこれまでの活動を継続しつつ、経営者から社員までの意識浸透・向上を図り、風土醸成に注力し、お客様が求める“安全・安心な製品の提供”を続けることで社会に貢献してまいります。

機械カンパニー

お客様の満足と信頼が得られる品質重視の製品とサービスを継続的に提供

機械カンパニーは、お客様の立場に立ち、多様なニーズとその背景を十分に理解した製品開発を行い、成形機、産機、橋梁、製鋼など多岐にわたって安全・安心な製品とサービスを継続して提供します。また、事業活動に関わる規制、規格を遵守・維持するための人材育成や品質マネジメントシステムの継続的改善活動に取り組み、グループ一丸となって常に高い品質目標に挑戦します。

用語解説

*1 SDS(安全データシート):メーカーが化学物質および化学物質を含んだ製品を提供する際に公布する、化学物質の危険有害性情報を記載した文書。

*2 ハザード情報:化学物質が持つ潜在的な危険性情報。

*3 グリーン調達:製品を製造するために必要な原材料や部品、製造設備などについて、環境負荷の少ないものを優先的に選んで調達すること。

*4 PQS(Pharmaceutical Quality System):医薬品品質システム。